



たんぽぽ



1年間ありがとうございました

朝夕の寒さも和らぎ、暖かい日差しを感じられるようになりました。

4月当初は、まだ1年生のあどけない姿が見え隠れしていた子どもたちでしたが、2年生になり、生活科を中心に1年生のお兄さん・お姉さんとして活躍し、どの子も大きく成長しました。自分たちで考え、友達とよく関わり合い、成長した1年間でした。この経験を土台とし、明るく元気いっぱいな子どもたちが、立派な3年生になることを願っています。

保護者の皆様には、日々の教育活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。特に生活科の学習においては、たくさんのご協力をいただいたことに、心より感謝いたします。1年間、本当にありがとうございました。

2年生ということで新しいことにチャレンジしてステップアップしてほしいという思いで1年間共に過ごしてきました。初めは少し緊張したり戸惑ったりしても、諦めずに何度も挑戦し、自分に力がついてきているのを実感し、自信に溢れた表情をたくさん見ることができて、嬉しかったです。3年生でも自分を信じ、さらに活躍してほしいです。保護者の皆様、1年間ご協力ありがとうございました。

1組 霜田 敏也

進級おめでとうございます。活発で友達と遊ぶことが大好きなみなさんと過ごすことができてとても嬉しく思います。校外学習や運動会、音楽会など学年で活動する行事も多く、学習を通して大きく成長を感じました。保護者の皆様には、日頃からお子様を支えてくださりありがとうございました。ご協力いただき感謝の気持ちで一杯です。1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

2組 岡安 彩夏

2年生になった子ども達はたくさんのチャレンジをしていました。途中くじけそうになっても諦めずに何度もチャレンジし、色々なことができるようになった子ども達の嬉しそうな顔をたくさん見ることができて、とても幸せでした。3年生でも明るく、楽しく、失敗を恐れずに色々なことにチャレンジしてほしいと思います。

3組 鶴間 咲輝

進級おめでとうございます。保護者の皆様には、一年間本当にお世話になりました。今年は、行事もたくさんある中で、学習面・生活面・精神面において驚くほどに成長を感じることができました。今後も学校教育にご協力頂きますようよろしくお願いいたします。一年間ありがとうございました。

4組 根岸 温子

進級おめでとうございます。みんなと初めて顔を合わせた日の元気いっぱいな挨拶と可愛い笑顔が昨日のことように思い出されます。次はいよいよ3年生ですね！皆さんの素敵なところを発揮し、笑顔いっぱいにすごせるよう願っています。また、会えたらお話ししましょうね！1年間ありがとうございました。

日頃からお子様を励まし支えてくださった保護者の皆様、学校で子供たちが力を発揮できているのは、保護者の方が支えてくださっているおかげです。1年間ご協力いただきありがとうございました。

5組 渡邊 裕子



○春休みの生活○

- ・春休み中は、規則正しく生活し、安全に過ごせるようにしてください。
- ・むし歯など治療の必要な場合は、春休み中に治すようお願いします。
- ・持ち物の補充や**記名**をしてください。（筆記用具・お道具袋・絵の具など）
- ・家族の一員であるという自覚をもつために、続けてできるお手伝いをさせてください。
- ・春休みの課題については、川口市低学年基礎学力定着度調査に向け、国語・算数 A3 裏表1枚ずつを出します。またドリルパークにも取り組んでください。

○始業式について○



- ①いつも通り通学はんでとう校します。（ランドセル）
- ②とう校したら
 - （1）くつをビニールぶくろ（**記名する**）に入れてもつ。
 - （2）3年生の教室の前に行き、自分のクラスを**名**でさがす。自分の番ごうをおぼえる
 - （3）新しい3年生の教室でまっつ。（ランドセルをつくえの上におき、くつの入ったビニールぶくろは、つくえのわきにかけ、トイレをすませる。）
- ③しぎょうしきを行います。新しいたんになんの先生のはっぴようがあります。

○持ち物○

れんらくちょう	ぞうきん2まい （1まいは記名、1まいは名前なし）
上ばき 体いくかんばき	大きいせんたくばさみ（記名）
名札	くつ用ビニールぶくろ（記名）
ぼうさい頭きん	三かくきん
ふでばこ	

- ・その他の持ち物については、始業式以降担任より連絡があります。
- ・ノート類は、年度当初は共通のノートを購入しますので、準備する必要はありません。
- ・ポケット歌集は6年生まで使用しますので大切に保管してください。
- ・春休み中はタブレットと充電器を自宅で保管していただきます。持ってくる日は、3学年の担任から連絡いたします。

《2年生！ 青木っ子に非認知能力を育む 言葉かけチャレンジ》

①こんなとき、なんて言いますか？

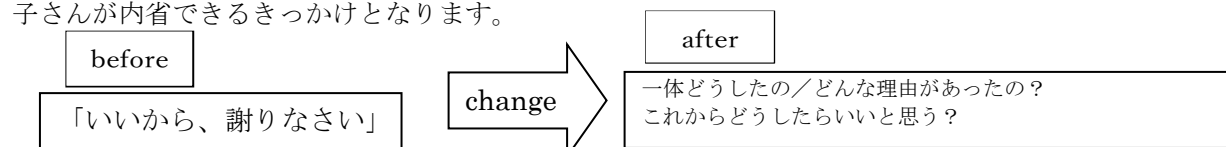
お子さんがなにか悪いことをしたときに、頭では分かっているけど、プライドが育っているの、なかなか素直に謝れないときがありますよね。

②ポイント

まずは、いけないことをした理由を聞いてあげると心が開きやすくなります。

③例えば

「いいから、謝りなさい」ではなく、「一体どうしたの／どんな理由があったの？これからどうしたらいいと思う？」などといけなことをしてしまっても理由をしっかりと聞いてあげることが大切です。素直に謝ることができたら、「これから」どうしていくのがいいのか一緒に考えていくことができるとお子さんが内省できるきっかけとなります。



（出典元：『楽々かあさんの伝わる！声かけ変換』 大場美鈴著 あさ出版）